原因と対策リスト

PCチェック項目	NGのタイプ	表示されるエラーメッセージ	NG原因	必要な対応・受検者への案内 ※試験WEBでの受検を含め、受検時の動作保証環境の詳細は、以下をご確認ください。 https://www.benesse.co.jp/gtec/general/company/sample.html
OS	エラー	試験環境でNGの項目があります。該当の項目の設定を変更した上で、再度アプリを立ち上げてください。	Windowsのバージョンが動作保証環境外	Windows 10以降で受検してください。
Memory Size	エラー	試験環境でNGの項目があります。該当の項目の設定を変更した上で、再度アプリを立ち上げてください。	メモリ不足	メモリが2GB以上搭載されている端末で受験をしてください [それでもNGとなる] 別PCでご受験ください。
Disk Size	エラー	試験環境でNGの項目があります。該当の項目の設定を変更した上で、再度アプリを立ち上げてください。	ハードディスクの容量不足	ゴミ箱の中のファイル、その他不要なファイルなどを削除してみてください。 [それでもNGとなる] 別PCでご受験ください。
Sound Device	エラー	試験環境でNGの項目があります。該当の項目の設定を変更した上で、再度アプリを立ち上げてください。	スピーカーが無効または音声が出る設定になっていない	スピーカーの設定を有効にしてください。 コントロールパネルのサウンド設定やオーディオマネージャーから変更できます。
			スピーカー接続されていない	スピーカーが接続されていない可能性があります。 スピーカーデバイスが複数ある場合は、利用しないマイクを無効にしておくことを推奨します パソコンにスピーカーが内蔵されていない場合は、外付けのイヤホンまたはヘッドホンを接続してください。
Microphone Device	警告	録音デバイス(マイクなど)が認識されていません。 Speakingの試験が無い方は「Next」を押して進んでください。Speakingの試験がある方はマイクをご用意した上で、再度アプリを立ち上げてください。	Speakingの試験が無い場合	Nextを押して次に進んでください。
			マイクが有効になっていない	マイクの設定を有効にしてください。 マイクデバイスが複数ある場合は、利用しないマイクを無効にしておくことを推奨します コントロールパネルのサウンド設定やオーディオマネージャーから変更できます。
			マイクが接続されていない	マイクが接続されていない場合があります。 Speakingを受験する場合は、マイクが必須となります。 ※Speaking受検がない場合は、この警告を無視して受験をすることができます パソコンにマイクが内蔵されていない場合は、外付けのマイクまたはヘッドセットを接続してください。
Windows Media Player	エラー	試験環境でNGの項目があります。該当の項目の設定を変更した上で、再度アプリを立ち上げてください。	メディアプレイヤーのバージョンが古い	メディアプレイヤーのバージョンを確認してください。 バージョンは12以上です。古い場合はアップデートしてください。
Network Reachability	エラー	試験環境でNGの項目があります。該当の項目の設定を変更した上で、再度アプリを立ち上げてください。	ネットワークがつながっていない/不安定な状態	ネットワークを確認してください。 [有線の場合]LANケーブルが正しく接続されていますか？抜けかけていませんか？ [無線の場合]ネットワークがつながっていますか？ Wi-Fiのスイッチが切れていませんか？ モバイルルータなどの通信速度制限がかかっていませんか？
			ご利用のネットワークからGTECシステムへの接続ができない	セキュリティ対策ソフトなどでアクセス可能なWebページがホワイトリストなどで制限されていませんか？ プロキシーサーバの例外にGTECの情報を登録することでアクセスできるようになりませんか？ 必要に応じてGTECシステムの情報を登録・設定をしてください。 [ホスト名] exam.gtecbiz.com [グローバルIP] 182.16.238.151 [プロトコル/ポート番号] https:/443 [プログラム名] CbtEngine.FrontEnd.Gtec.exe